

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2014. 9. 29

下水道機構の『新技術情報』 第158号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

今日9月29日は(来る福)というゴロ合わせで「招き猫の日」だそうです。自宅の最寄り駅前にはタクシー乗り場があり、行灯が招き猫のタクシーが1台あります。毎回見られるわけではなく、発見した日は密かに「やったー！」と喜んでいます。マンホールのふたもそういうラッキーふたがあると楽しいですね！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第158号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・9/28(日)に機構設立22周年を迎えました！

■機構の動き

- ・今週は、特に行事はありません

■Tea Break

- ・秋に楽しみ？(T. Eさんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・今回は、まる子初めての国技館！をお届けします

■国からの情報

- ・9/26付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●9/28(日)に機構創立22周年を迎えました！

当機構は、1992年9月28日に設立され、お陰様で創立22周年を迎えました。

今後も、ニーズに応え、新たな研究課題に取り組むとともに、新技術普及のためのPR活動によりいっそう努力して参ります！皆様の一層のご支援ご協力をよろしく願います。

機構の動き (機構の行事予定です)

。 。 ○ 。

○平成 26 年 10 月 9 日(木)17:00~18:00

行 事 : 第 330 回技術サロン

場 所 : 機構 8 階 中会議室

ゲスト : 日本下水道事業団 技術戦略部長 藤本裕之 氏

テーマ : JS の技術開発と国際業務

※参加お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

○平成 26 年 10 月 16 日(木)14:00~17:00

行 事 : 平成 26 年度 第 2-1 回 第 4 審査証明委員会

場 所 : 静岡県掛川市

案 件 : 26 年度新規申請案件 1 件の現場試験立会・審議

○平成 26 年 10 月 16 日(木) 14:00~17:00

行 事 : 平成 26 年度 第 2-2 回 第 5 審査証明委員会

場 所 : 埼玉県戸田市

案 件 : 26 年度新規申請案件 1 件の現場試験立会・審議

○平成 26 年 10 月 17 日(金)10:00~15:00

行 事 : 平成 26 年度 第 2-3 回 第 5 審査証明委員会

場 所 : 新潟県新潟市新津浄化センター

案 件 : 26 年度新規申請案件 1 件の現場試験立会・審議

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。 。 ○ 。

●秋に楽しみ? (T. E さんからの投稿です)

「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、厳しい残暑も和らぎ、秋らしい凌ぎやすい気候になってきました。秋と言えば、読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、さらに食欲の秋など、いろいろな楽しみ方があります。

メルマガを愛読されている皆様も、いろいろ楽しい計画をされているのではないのでしょうか?

私は、12月のフルマラソンの完走をめざして、月間150キロの走り込みを目標に、ひたすらトレーニングの秋になりそうです。苦しい練習だけではつまらないので、紅葉狩りや秋の味覚も存分に楽しみたいと考えています。

皆さんにとりましても、楽しい実りの多い秋になることを願っています。

。○。

まる子のゆいまーる (皆様との交流の場です)

。○。

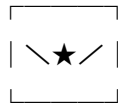
●まる子初めての国技館！をお届けします

※詳しくはこちら →

<http://www.jiwet.or.jp/yuimaru2014-9-29>

皆さまからの情報提供をお待ちしております！

提供はこちらまで→



jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。



下水道ホットインフォメーション (2014.9.26 国からの最新情報です)

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局下水道部下水道事業課企画専門官 本田康秀



○8月16日から続く大雨等による被害状況などについて

下水道施設についても、福知山市、広島市等で被災があり、応急対応、復旧作業等を行っており、順次、復旧、仮復旧しています。

→国土交通省災害・防災情報 (http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai_140817.html)

○下水道部関係人事

9/23 派遣 (インドネシア共和国) 西 修 (水管理・国土保全局下水道部
下水道企画課付) 参考：<http://www.mlit.go.jp/common/001055400.pdf>

★★★★★ ラインナップ ☆☆☆☆☆

- 下水道を核とした市民科学育成プロジェクトを開始しました【国土交通省】
- 下水汚泥固形燃料に係る日本工業規格の制定について【国土交通省】
- 「平成 26 年度下水道管路施設管理技術セミナー」の案内
【(公社)日本下水道管路管理業協会関東支部】
- 日本学術会議 学術フォーラムの案内【環境システム計測制御学会】

- =====
- 下水道を核とした市民科学育成プロジェクトを開始しました【国土交通省】

国土交通省下水道部では、「下水道科学で地域と下水道界を元気に」をコンセプトに、下水道を核とした市民科学育成プロジェクトを開始しました。本プロジェクトでは、科学を通じて市民に下水道の素晴らしさや可能性を知ってもらうなど、下水道のブランド価値向上を目指しています。

9月18日に開催した第1回懇話会では、東京都市大学の小堀教授を座長に、産官学のあらゆる観点から意見交換を行ったほか、SNSを利用して、傍聴している東京都市大学の学生からも意見をいただきました。第2回では横浜市の境川流域における市民調査（水質調査等）、第3回では成果報告会を予定しています。お問い合わせは下記担当まで。

担当：国土交通省水管理・国土保全局下水道部流域管理官付 橋本

03-5253-8111（内線34313） hashimoto-t92tc@mlit.go.jp

- 下水汚泥固形燃料に係る日本工業規格の制定について【国土交通省】

下水処理場で発生する下水汚泥は、量・質ともに安定している、集約型である、需要地である都市で発生しているといったメリットを有するバイオマスであり、約40億kWh/年（約110万世帯の年間消費電力量に相当）のエネルギーポテンシャルを有しています。一方、そのエネルギー化については依然として低い水準（2012年度時点でエネルギー化率13%）にとどまっており、より積極的な活用が求められています。

国土交通省では、下水汚泥のエネルギー利用方法の一つである、下水汚泥固形燃料の品質の安定化及び信頼性の確立を図り、市場の活性化を図るため、下水汚泥固形燃料に係る日本工業規格（JIS）を制定しました。詳細は下記HPをご覧ください。

→国土交通省のHP

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000256.html

- 「平成 26 年度下水道管路施設管理技術セミナー」の案内

【(公社)日本下水道管路管理業協会関東支部】

このセミナーは、国土交通省関東地方整備局のご後援を得て、先日発表された「新下水道ビジョン」、「堺市における下水道管路施設維持管理等の民間委託化包括的民間委託」、「管路協会の資格制度」についての情報を提供致します。

- ・開催日時：平成 26 年 10 月 23 日（木）13：30～16：20（13：00 受付開始）
- ・開催場所 損保会館 大会議室 東京都千代田区神田淡路町 2 丁目 9 番
- ・入場料 無料

詳細（申込方法等）は下記HPをご覧ください。

→ http://www.jascoma.com/jigyo/shibukatudou/20141023_geuidou-seminar.pdf

●日本学術会議 学術フォーラムの案内【環境システム計測制御学会】

「東日本大震災・阪神淡路大震災等の経験を国際的にどう活かすか」

国連防災世界会議（2015年3月仙台市）、世界工学会議（2015年11月京都市）に先立ち、わが国の防災・減災に関連する諸学会、および社会経済や医学等の幅広い分野の学者が集まり、東日本大震災・阪神淡路大震災をはじめとするこれまでの自然災害から得られた知見を、世界の防災・減災にどう活かしていくべきかを、分野の壁を越えて議論する。

・日時：平成26年11月29日（土）10:00～17:30

・会場：日本学術会議講堂（東京都港区六本木7丁目22番地34号）（東京メトロ千代田線 乃木坂駅 出口5）

・主催：日本学術会議 土木工学・建築学委員会、東日本大震災の総合対応に関する学協会連絡会

・プログラム：講演、パネルディスカッション

・参加申込み：下記サイトのお申し込みフォームよりお願いします

→ <http://jeqnet.org/sympo>

※下水道関連参加学会：

土木学会、日本建築学会、環境システム計測制御学会、日本水環境学会など

・定員：先着340名（先着順）

=====

◆名古屋地下鉄浸水：隣接JPタワーから漏出…竹中が謝罪〈9/26 毎日新聞〉

<http://mainichi.jp/select/news/20140926k0000m040105000c.html>

◆藻場再生へ官民で実験 新上五島町などチーム結成〈9/23 毎日新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/local/nagasaki/news/20140922-0YTNT50101.html>

◆大雨の冠水被害抑制 石巻市、排水計画見直し〈9/22 河北新報〉

http://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201409/20140922_11026.html

◆下水道汚水処理施設、起工式で安全を祈願／三木町〈9/22 四国新聞社〉

http://www.shikoku-np.co.jp/kagawa_news/locality/20140922000183

◆豪雨でたい積、下水管の泥除去〈9/22 福井新聞〉

http://www.fukuishimbun.co.jp/localnews/10years_ago/54327.html

◆技術継承へ「下水道場」＝栃木〈9/23 びわ湖大津経済新聞〉

<http://biwako-otsu.keizai.biz/gpnews/120670/>

◆下水汚泥の「金」売却 処分費570万円改善見込む〈9/25 神奈川新聞〉

http://www.kanaloco.jp/article/78076/cms_id/103066

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20140410/>

○ニュースレタークイズの答えはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20140410/seikai6.pdf>
